

建設住宅性能評価申請書(既存住宅)

平成 年 月 日

ハウスプラス住宅保証株式会社 殿

申請者の氏名又は名称

印

代表者の氏名

住宅の品質確保の促進等に関する法律第5条第1項の規定に基づき、建設住宅性能評価を申請します。申請にあたっては、ハウスプラス住宅保証株式会社住宅性能評価業務約款を遵守します。

---

所有者の氏名又は名称

印

---

受付欄	手数料欄
年 月 日	
第 号	
申請受理者印	

(注意)

数字は算用数字を用いてください。

印のある欄は記入しないでください。

この用紙の大きさは、日本工業規格A4としてください。

第一面は、申請者(申請者が法人である場合にあっては、その代表者)の氏名の記載を自著で行う場合においては、押印を省略することができます。

共同住宅等に係る建設住宅性能評価の申請にあっては、第四面を申請に係る住戸ごとに作成した場合、この申請書を共同住宅等一棟又は複数の住戸につき一部とすることができます。

【1. 申請者】

【氏名又は名称のフリガナ】  
 【氏名又は名称】  
 【郵便番号】  
 【住所】  
 【電話番号】

【2. 代理者】

【氏名又は名称のフリガナ】  
 【氏名又は名称】  
 【郵便番号】  
 【住所】  
 【電話番号】

【3. 所有者】

【氏名又は名称のフリガナ】  
 【氏名又は名称】  
 【郵便番号】  
 【住所】  
 【電話番号】

【4. 共用部分の管理者】

【氏名又は名称のフリガナ】  
 【氏名又は名称】  
 【郵便番号】  
 【住所】  
 【電話番号】

【5. 建設住宅性能評価を希望する性能表示事項】

現況検査以外で建設住宅性能評価を希望する性能表示事項を選択してください。  
 特定現況検査 木造の部分を有する住宅に限る

- |                                 |                      |
|---------------------------------|----------------------|
| 1-1 耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)            | 4-1 維持管理対策等級(専用配管)   |
| 1-2 耐震等級(構造躯体の損傷防止)             | 6-2 局所換気設備           |
| 1-3 その他(地震に対する構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止) | 6-3 室内空気中の化学物質の濃度等   |
| 1-4 耐風等級(構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)      | 6-4 石綿含有建材の有無        |
| 1-5 耐積雪等級(構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)     | 6-5 室内空気中の石綿の粉じんの濃度等 |
| 1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法        | 7-1 単純開口率            |
| 1-7 基礎の構造方法及び形式等                | 7-2 方位別開口比           |
| 2-1 感知警報装置設置等級(自住戸火災時)          | 9-1 高齢者等配慮対策等級       |
| 2-4 脱出対策(火災時)                   | 10-1 開口部の侵入防止対策      |
| 2-5 耐火等級(延焼のおそれのある部分(開口部))      |                      |
| 2-6 耐火等級(延焼のおそれのある部分(開口部以外))    |                      |

印・・・新築時に建設住宅性能評価書の交付を受けていない住宅は選択できません。

【6. 備考】

その他に希望するサービスを選択してください。  
 耐震診断サービス(地震保険料割引特典付き)  
 (財)住宅保証機構の既存住宅保証制度の受付サービス

(注意)

数字は算用数字を用いてください。  
 申請者からの委任を受けて申請を代理で行う者がいる場合には、【2. 代理者】に記入してください。  
 4欄は、申請に係る住宅が共同住宅等の場合に限り、記載してください。

## 【1. 住居表示】

【郵便番号】

【住所】

## 【2. 建て方】

一戸建ての住宅

共同住宅等

## 【3. 住戸の数】

【建物全体】 1 戸

【評価対象住戸】 1 戸

## 【4. 建物の階数】

地上( )

地下( )

## 【5. その他必要な事項】

【住宅の名称】

## 【6. 備考】

## 住戸に関する事項(第四面関係)

< 番号 >	1		
< 階 >	--	階	
< 利用関係 >	所有者が居住している	所有者以外が居住している	その他
< その他必要な事項 >			
< 備考 >			

## (注意)

数字は算用数字を用いてください。

ここに書き表せない事項で、評価に当たり特に注意を要する事項等は、5欄又は別紙に記載して添えてください。住戸に関する事項の<番号>は、住戸の数が1のときは「1」と記入し、住戸の数が2以上のときは、申請住戸ごとに通し番号を付し、その番号を記入してください。

住戸に関する事項の<階>は、申請に係る住宅が共同住宅等の場合に限り、記載してください。

住戸に関する事項は、記載すべき事項を別紙に明示して添付すれば、記入する必要はありません。